

安全衛生アドバイザー相談会のご案内

災害が発生していないから危険・有害のない現場とは言えません。
 どんな現場にも災害に結びつく危険の種が潜在しています。
 日造協では、安全衛生のスペシャリストが安全衛生管理の助所とコツを伝授いたします。
 何をやらたいかわからない 現場がついてきてくれない といったお悩みから、
 造船現場の安全衛生システムの構築、労働災害の未然防止の実現に向けぜひご活用ください。

日造協の会員及び所属企業は開催費用は無料です。

申込み方法
問合せ先

一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会 業務部
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル3F
TEL 03-5510-3161 FAX 03-3502-5533
 BLOG【安全ひろば】 <http://blog.canpan.info/nichizoukyou>

日造協 安全衛生アドバイザー相談会実施申込書

日造協 業務部 行 年 月 日

下記のとおり安全衛生アドバイザー相談会の実施申込みをいたします。

実施希望日	年 月 日 ()	
会員名		
代表者名	印	
所在地		
連絡先	担当者	電話番号
希望する担当 アドバイザー		

※ 申込書に必要事項を記入の上、FAXでお申込みください。
 ※ お手数ですが複写してご利用ください。

FAX : 03-3502-5533

アドバイザー相談会が進化しました！

安全衛生 アドバイザー 相談会のご案内



非接触型の教育を取り入れた
オリジナルプログラム



ライブ配信システムを導入！

ライブ配信システムとは、ライブ配信カメラ(インターネットに接続された高画質カメラ)で撮影した現地の様子をリアルタイムでPC、タブレット、スマートフォンなどから見ることができるシステムです。例えば、現場を巡回する際、現地に直接赴くことなく、会議室の一室や出先から現場の状況をライブ映像で確認することが可能です。



一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会
 後援 国土交通省

非接触型の教育を取り入れた オリジナルプログラム

アドバイザー相談会ライブ配信システム



事務所のPCから映像を閲覧



現場のアドバイザー目線のカメラ映像を送信



アドバイザー相談会は、ライブ配信システムの導入により、今までデジカメの静止画で行っていた現場リサーチのアドバイスを、ライブ配信カメラやGoPro（ウェアラブルカメラ）で撮影したアドバイザー目線の高画質映像で行うことで、従来以上に臨場感のある繊細なアドバイスが可能となりました。ライブ配信は、会議室等の一室からPC等で確認できるため、大人数で現地に赴く必要がなくなります。また、遠隔地にいる他事業所等の方々リアルタイムに参加することも可能です。

安全衛生アドバイザー相談会の流れ

リスニング
01

気さくな雰囲気の中で事業所の概要と安全管理の状況を伺います。



リサーチ&アドバイス
02

現場をリサーチしながらアドバイスをし、ライブ配信カメラやGoPro等で撮影した高画質映像をもとにアドバイスの解説を行います。また、個別のマンツーマンアドバイスにも対応いたします。



ディスカッション
03

安全スタッフの皆様とフリーディスカッションをいたします。目頃から感じている安全衛生に関する疑問や不安をアドバイザーにご相談いただければ幸いです。



リクエスト
04

アドバイザーが必要であると判断した「アドリブ講習」やアドバイザーの得意スキルをご提示し、事前にリクエスト頂く「リクエスト講習」を実施いたします。



エマージェンシー
05

アドバイザーが自身の経験をもとに災害が発生した場合の対処法をアドバイスいたします。また、「災害防止のためのレクチャー」として、災害発生させない為の手法等をアドバイスいたします。



アドバイザーレポート
06

後日、アドバイザーレポートを提出し問題点、解決策などをご報告いたします。また、実施認定証を額に入れてお渡しいします。
※電子データ化に対応
アドバイザーレポートは電子媒体でのお渡しを推奨しています。



「継続安全相談」サービス開始

日造協では、アドバイザー相談会の他、継続的なサポート体制として「継続安全相談」サービスを開始しました。是非、一度ご相談ください。



手間は最小限！効果は最大限！をお約束します。

5つの約束(目的) 効果(メリット)

- 1 現場の安全活動の活性化
 - 2 緊急時での対応を伝達
 - 3 指導とは違う目線で出るアドバイス
 - 4 安全衛生に関する不安の解決
 - 5 現場に合った安全活動の提案 (無意味のないアドバイスをいたします)
- 1 社内のコミュニケーション活性化
 - 2 安全担当者レベルアップ
 - 3 安全のプロの意見が聞ける
 - 4 アドバイザーになんでも相談できる
 - 5 経費負担の少ない安全対策が出来る

日造協安全衛生アドバイザー

 はなその 春雄 花園 春雄氏 花崗労働安全コンサルタント事務所 所長 (公社)大阪労働基準連合会 法定技術講習委員講師	 いわさき 喜久男 岩崎 喜久男氏 岡山県労働基準協会非常勤講師 岩崎労働安全コンサルタント事務所 所長	 はやしだ 一英 林田 一英氏 (一社)日本クレーン協会 長崎支部 講師	 さいとう 龍彦 齋藤 龍彦氏 正統工研 石川高橋建設工業(株) 呉第一工場 安全衛生課課長代行
 かわもと 泰了 川本 泰了氏 株式会社 山崎組工 納新部長 兼 多賀荘工場長	 はしもと 顕 橋本 顕氏 株式会社 日立建設株式会社 業務管理本部 副課長 安全部 専門員長	 いとう 和幸 伊藤 和幸氏 安全衛生コンサルタント 株式会社 ジャパンマリンユニテッド株式会社 横浜事務所 安全衛生グループ チーム長	 あらい 智明 荒井 智明氏 株式会社 三原工業株式会社 横浜建設部 安全課副課長



安全衛生アドバイザーホットライン

会員の皆様向けに安全衛生に関する疑問や質問が生じた時に、相談できる「安全衛生アドバイザーホットライン」をご用意しております。ご利用ください。

わたしたちとともに安全な職場をつくりましょう!

TEL 08-5510-8161 (東京都安全衛生センター)
E-mail gyo@nichizou.or.jp

※電話またはメールによるご相談への回答については、お知らせいただく内容のみに基づいて回答するため、他の事情などを考慮した場合には、回答の正確性や安全性を担保するものではありません。

実地研修のうち、一部はオンラインによる受講が可能です。



問合せ先 / 一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会 業務部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル 3F

TEL 03-5510-3161 FAX 03-3502-5533 E-MAIL gyo@nichizou.or.jp

日造協HP <http://www.nichizou.or.jp/>の お問い合わせ からご連絡ください。

BLOG 【安全ひろば】 <http://blog.canpan.info/nichizoukyou>

まわりにスキルアップでお悩みの方がいたらご紹介ください！必ずご期待に添えます。 **お気軽にお問合せください！**

日造協 業務部 **FAX: 03-3502-5533**

日造協 安全のプロ養成講座 応募用紙

下記のとおり安全のプロ養成講座に応募いたします。 年 月 日

ふりがな		
氏名		
所属	事業所名	連絡先
	所在地 〒 -	-

※正式な申込書は、後日郵送させていただきます。 必要事項を記入の上、FAX でお申込みください。

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

後援 国土交通省

この機会に安全のプロを目指そう!!

第15期生 募集

安全のプロ養成講座

徒弟制度業界初!

造船の現場には、「安全のプロ」と呼ばれるような安全管理の要になる人材が必須ですが、現実には、団塊世代の大量退職などにより、非常に手薄になっています。

安全のプロを養成するには、徒弟制度のように、優秀な指導者がある程度の時間をかけて、現場実習も行いながらノウハウを伝授していく必要がありますが、これを一社ごとに行うのは時間とコストがかかり過ぎます。そこで日造協では、日本財団の支援を得て、この養成講座を用意いたしました。

災害が起こってから人材を養成するのでは間に合いません。あなたも今から入門して、一流講師の技を盗み取りながら自らの技を高めてみませんか。当講座では、各社の安全のリーダーとなるべき人材の養成、さらには業界のアドバイザーとなるべき人材の育成を目指しています。



実地研修と座学研修に
オンライン研修を
導入しております!

ライブ
配信
システム

現場リサーチのポイントや、安全講習を実施するための資料の作成のHOWTOや、講習の進め方のポイントなどを造船業の安全のプロが親身になって指導いたします!



2022年度新たに5名の準アドバイザーが誕生しました!

日造協 安全衛生
アドバイザー



岩崎 喜久男 氏



林田 一英 氏



齋藤 龍彦 氏



後援制度担当
チーフアドバイザー
花園 春雄 氏



1期生 川本 泰了 氏



2期生 橋本 顕 氏



3期生 伊藤 和幸 氏



4期生 畑田 頼賢 氏



6期生 荒井 智明 氏



5期生 池田 昌史 氏



3期生 次元 剛 氏

必要なのはあなたの情熱だけです!
安全衛生管理のスキルアップを必ずお約束いたします!
プロを目指すもよし! 自身の技量を高めるもよし!

準アドバイザー



3期生 藤原 清 氏



6期生 伊藤 幸夫 氏



9期生 小野寺 康広 氏



7期生 澤山 博輝 氏



7期生 船越 義万 氏



9期生 平田 謙貴 氏

ご負担なく受講

ライブ
配信
システム

実地研修と座学研修に
オンライン研修を導入しております！



現場のアドバイザーが装着したカメラ映像を送信

本養成講座は、一部オンライン研修を導入しています。座学研修と実地研修の一部は、オンラインでの受講が可能です！

オンライン研修の特徴

パソコンがあればどこでも受講可能です。

- ライブ配信システムを導入し、アドバイザーが実際の工場等で行う現場でのアドバイスを、遠隔地にいる受講生にライブ映像でリアルタイムに配信します。
- 高画質カメラを使った臨場感のあるアドバイザー目線の現場リサーチを、ライブ映像で見ることによってアドバイザーの着眼点などが学べます。
- 出張等をせずに効率的に研修を受けることができるため、課程を円滑に進めることができます。
- PCのほか、スマートフォンやタブレット等からも参加できます。



事務所のPCなどから映像を閲覧



事業内容紹介

オンラインでの実地研修



(各講2は、実地研修での受講となります)
研修は、実際の現場で行うことが原則ですが、コロナ禍において、養成課程に必要な規定回数の一部でオンラインによる参加を認め、現地に赴くことなく参加できるオンライン研修に対応しています。



ステップ1の6回の実地研修のうち、一部は、現地研修ではなく、リモートによる受講が可能です。

ウェアラブルカメラ等を活用し、アドバイザーの視点映像を撮影した内容をご自身のパソコン等で見ながら、効率的に受講できます。

事業場での実地研修



実地研修は、他事業所の工場等をアドバイザーとともに実際に見ることによって、アドバイザーの視点など多くのことを学ぶことができます。

造船所等をアドバイザーとともに巡回する実地研修では、現場でアドバイスするアドバイザーの様子を間近で見ながら、プロの視点を学びます。



オンラインでの座学研修

研修は、映像化された講義をオンラインで学ぶことができます。



内容が凝縮された講義映像で、効率的に知識を習得できます。一方的に受講するだけでなく、講義中は、担当するアドバイザーが常駐するため、オンラインでリアルタイムに質疑応答やディスカッションなどを行いながら学ぶことができます。

徒弟制度 座学研修 プログラム

座学研修は、概論、各論の全4教科からなる座学プログラムです。

安全のプロに必要な知識を学ぶ

概論1	1. 安全衛生スタッフの役割と心得 2. 安全衛生と企業責任 3. 労働安全衛生法と関係法令 4. 安全衛生パトロールのポイントと手順 5. 現場安全指導と監督監督者のコミュニケーション	アドバイザー 北山 潤一
概論2	1. 安全衛生教育と教育の仕方 2. 労働衛生管理 3. 安全衛生計画と作成方法 4. 協力会社の管理と指導 5. 災害分析と対策立案の方法 6. 災害発生時の対応	アドバイザー 北山 潤一

造船業の安全に長年携わってきた経験豊富な日進造安全衛生アドバイザーによる講義で、専門性の高い知識を学ぶことができます。

各論1	1. 船舶修理工事の安全衛生管理体制と役割、統括安全衛生管理 2. 安全衛生点検 法定点検業務事項、法定定期自主検査 3. 塗料・粉末災害防止 4. 爆発・火災災害防止 5. 酸欠・強化水災災害防止 6. 船内災害防止 7. 埃まれ・巻込まれ災害防止 8. 飛来落下(巻掛)災害防止 9. 衝突され(クレーン・玉掛り)災害防止	アドバイザー 北山 潤一
各論2	1. 急患予知診断検査 2. 急患予知診断実施 ※実地研修での受講となります。	アドバイザー 北山 潤一
各論3	1. OSHMS(労働安全衛生マネジメントシステム)の概要、リスクアセスメント(RA) 2. 労働保険と労災知識 3. 作業手順 4. 高年齢者への配慮	アドバイザー 北山 潤一

徒弟制度受講者 相互勉強会 交流会

日々の安全活動に関する疑問点を相談し合うなど、全国の安全マンである仲間同士、自己研鑽の場として活用されています。また、交流会は、受講者同士の交流を通じて、貴重な情報交換の場となっています。

年に数回、徒弟制度に参加する受講者が一同に会する勉強会を開催しています。

